



第212号

学校だより

〒080-2475 帯広市西 25 条南 2 丁目 9 番地 1

TEL 0155(37)2028 FAX 0155(37)3768

学校HP <http://www.obihiro-sb.hokkaido-c.ed.jp>

2 学期を振り返って

教頭 米 澤 新

1 年の中で 1 番長い 2 学期は、今年度 82 日の登校日がありました。これまでと比べると夏休みの延長があり 1 週間ほど登校日が少なくなっていますが、多くの楽しい行事があった 2 学期でした。

学校では、文体連札幌大会（小学部 5 年生以上対象）や農園での体験学習、1 日防災学校、交流学習、自衛隊音楽隊の合同音楽鑑賞会などがありました。寄宿舎では、誕生会やハロウィン祭、クリスマス会などがありました。どの行事も普段の学習や活動では味わうことができない貴重な機会になったのではないかと思います。また、学習発表会では、保護者の方やご家族の皆様、地域の方などにご来校いただきました。多くの行事をとおして、改めてたくさんの方々を支えていると実感した次第です。ステージ上の子どもたちの成長を会場に集まった方々全員で一緒に感じ取ることができたのではないのでしょうか。これからも普段の学習や活動、行事などを通じてさらに子どもたちが成長できるよう、体験的な活動や実物に触れたりよく見たりして確かめることを大切にしたいと考えています。

PTA 活動では、会員の皆様の協力で 9 月にカボチャの収穫と花壇の片付けを行いました。収穫時期が遅めのサツマイモは、中学部の生徒が作業学習の中で収穫を行ってくれました。収穫したカボチャとサツマイモは、しばらくの間玄関前に置いて子どもたちが自由に見たり触ったり、さらに農園での体験学習の事前学習で使わせていただきました。10 月 27 日（日）には PTA 合同大会が行われ、本校からはオンラインで田中会長にご出席いただきました。視覚障がい分科会では、各校の PTA 研修会の情報交流や今後の共通した取組などについて、道内 4 校の盲学校・視覚支援学校と協議や意見交流を行いました。

昨年度から始まった「学校運営協議会(コミュニティ・スクール)」は、11 月 29 日に第 2 回目の会議を行いました。今年度のコミュニティースクールの取組などについての説明後、小グループで多くの意見やアイデアを出し合う目的で、これまででは初めてとなる委員の方と事務局員(本校職員)が 2 グループに分かれ熟議を行いました。そこでは、早い段階からの交流活動や学校施設を活用した取組、盲学校と地域との取組などについて、各委員のお立場から具体的な意見やアイデアをいただいたところです。今後は、地域に根ざした学校づくりにつながる「盲学校と地域連携の取組」について、具体的な取組を進めていきたいと考えています。

2 学期につきましても、皆様の協力の下、子どもたちのことを中心にした教育活動を進めることができとても感謝しております。少し長いお休みに入りますが、冬休み中には、クリスマスやお正月などイベントもあります。家族とともに充実した毎日を過ごし貴重な経験につなげてほしいと思います。そして、3 学期には元気な子どもたちと会えることを心から楽しみにしています。

2学期を振り返って

体験学習

9月18日(水)に芽室町にある岩間農園様へ農業体験学習に出かけました。岩間様にご協力いただくのは、昨年度に続き2回目です。前日までくもりだった天気予報はありがたいことに外れ、青空の下で学習を行うことができました。

今年の体験は主に2つでした。一つ目は、じゃがいもの手掘りです。学校菜園で育てた経験はあるものの、畑の広さといもの大きさが桁違いです。広大な敷地から大きなじゃがいもがゴロゴロ出てきました。「あそこにもあった!」「まだまだ出てくる～」などの声をあげながら幼児児童生徒みんなが、現地でしか体験することができない大きな学びを得ることができました。

二つ目は、ハーベスター試乗です。ハーベスターとは、じゃがいもを収穫・土払い・選別をする機械です。安全を確かめてから選別を行う台の上に乗し、直接岩間様から収穫の様子を説明してもらうことができました。高さがあるため怖がるお子さまもいましたが、見事全員が乗ることができました。

事後学習として収穫したじゃがいもの一部を使った調理実習を行いました。生産に関わる方々の思いを受け取ることができたのではと思います。今後も地域の生産者とのつながりを大切にしていきます。(文責・伊藤)



学習発表会

10月26日(土)に学習発表会を開催しました。

今年のテーマは「みんなが 主役 輝け えがお」。本校の幼児児童生徒8人が日々の練習を積み重ね、その成果を当日発表することができました。

幼稚部は「おはよう クレヨン」、小学部は1・2組合同「3匹の子ぶたの おうちづくり」、中学部は「中A音楽会」(リコーダー、鍵盤ハーモニカ、太鼓の演奏)のクラス発表と、小中学部発表の「OBIMO STUDY RECORD」は学習の様子をまとめた動画をスクリーンで披露しました。おわりのあいさつのエンディングは幼児児童生徒「みんな なかよし」で、あいさつと歌「小さな世界」を歌と手話を交えながら発表しました。

幼稚部から中学部のみなさん一人一人が、演技やダンスなど様々な活動で、元気に発表し、みんなが主役となって、えがおいっぱい輝いていました。保護者の皆様、ご家族の皆様、来賓の皆様のたくさんの拍手や声援等ありがとうございました。

(文責: 及川)



寄宿舎 夏まつりとハロウィン祭

今年も大盛況だった夏まつりとハロウィン祭の様子をご紹介します。

7月8日に開催した夏まつりでは、手作りおみこしを披露しながら体育館を練り歩き、子どもも大人も一緒に練習した盆踊りを楽しみました。子どもたちが太鼓を叩き、元気いっぱいの音が体育館に響き渡りました。縁日コーナーでは、ボウリングやスマートボール、ストラックアウト、輪投げなどのゲームが大人気でした。また、今回は子どもたちがポスター制作や看板の製作活動を行い、楽しい思い出がたくさんできました。特に、初めて参加した幼稚部の子どもたちは緊張しながらも、期待以上に楽しむ姿が印象的でした。

10月29日のハロウィン祭では、仮装パーティーで子どもたちがそれぞれの衣装を披露しました。メインイベントの宝探し迷路では、ハロウィンの装飾が施された部屋を探検し、宝箱からキャサリンが登場しお菓子がもらえるという仕掛けに子どもたちは大興奮。幻想的な雰囲気と本格的な迷路に、ワクワクしながら挑戦していました。また、オバケの的当てやカボチャ運びゲームなども大盛況で、笑顔が絶えない一日でした。

これからもふしこ寮では楽しい思い出が増える行事を計画していきたいと思います。(文責・浦野)



社会体験学習

11月18日(月)、中学部の生徒が社会体験学習を行いました。白樺通り沿いにある就労継続支援B型事業所「めでの」へ訪問し、事業所内で実際に行っている作業を体験しました。今年度はバスに乗って午前中から事業所へ伺い、スリッパの洗浄・消毒作業や消毒したことを表す帯にスタンプで押印する作業を体験することができました。

スリッパの洗浄・消毒作業では、スリッパの裏側についた黒ずみをよく見て探し、メラミンスポンジで擦って落とすことができました。就労継続支援B型事業所「めでの」では、スリッパの洗浄・消毒だけでなく、アパート等の清掃作業や除雪作業など、様々な活動を行っているようです。

スタンプの押印作業では、細長い紙に「消毒済」と書かれたスタンプを押印する作業を行いました。用紙の幅があまりないため、見本の上に用紙を乗せ、押印する位置をよく確認して中心に押印することができました。

めでのは、白樺通り沿いにある「popke (ポップケ ※「プ」は小文字) (アイヌ語で「温かい場所)」というところで活動しています。1階は地域交流スペースやギャラリーとなっており、ギャラリーには障害のある方が創作活動を行う中で制作した作品が展示されています。白樺通りを通った際は、是非立ち寄ってみてください。

(文責・田口)



☆☆3学期の行事予定☆☆



1月22日(水)	P T A研修会
23日(木)	全校集会・役員会
24日(金)	(小)交通安全教室
27日(月)～31日(金)	視力測定週間
2月 4日(火)	すくすくルーム
6日(木)	全校集会・役員会
11日(火)	建国記念の日
12日(水)	二計測・(小)校外学習
14日(金)	(小)おたのしみ会
18日(火)	上幌内小学校交流
23日(日)	天皇誕生日
24日(月)	振替休日
3月 3日(月)～ 7日(金)	個別懇談週間
4日(火)	二計測
7日(金)	卒業進級を祝う会
10日(月)～14日(金)	大掃除週間
11日(火)	全校集会・総会
12日(水)	卒業式総練習(5時間授業日)
14日(金)	卒業式(午前授業)
20日(木)	春分の日
24日(月)	修了式・離任式(午前授業)
25日(火)～	学年末休業日



北海道教育委員会からのお知らせです。

○北海道教育委員会 生徒指導・学校安全課 HP

「STOP SNS Trouble ポータルサイト」

(<https://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ssa/165453.html>)



○北海道教育委員会広報紙「教育ほっかいどう

家庭版ほっとネット」第75号について



道教委HPにも
本紙掲載中!!
本号はもちろん
バックナンバーも
掲載しております!



○子ども相談支援センター 0120-3882-56

24時間子どもSOSダイヤル 0120-0-78310

北海道いのちの電話 011-231-4343

相談窓口一覧

北海道保健福祉部
webページ

